TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝AM/FMラジオ 取扱説明書

形名

TY-SPR1

日本国内専用
Use only in Japan

- ●このたびは東芝AM/FMラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ●お読みになった後は、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

特長

- ●高感度、ポケットサイズのラジオです。
- ●オートスキャンとプリセットで簡単選局できます。
- ●便利なアラーム機能が付いています。
- ●電子ボリュームの採用で、お好みの音量に簡単にできます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告 "取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること"を示します。

注意 "取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

＊2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止
⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示
●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

禁止
運転中はイヤホンで使用しない
交通事故の原因となります。

指示
乾電池を取り扱うときは、次のことを守る

- ・指定以外の電池は使用しない
- ・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- ・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- ・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- ・長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- ・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。器具についた場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

⚠注意

禁止
本機をふりまわさない
けがや事故の原因となります。

禁止
イヤホンの音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

指示
内部に水や異物などが入ったらすぐに電池を取り出す
そのまま使用すると、発煙や故障の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

指示
発煙や変なにおいがするときは、体から離し放置する
本機が冷えたのを確認し、電池を取り出してください。
そのまま使用せず、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

分解禁止
分解・修理・改造はしない
発煙や故障の原因となります。
修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

指示
歩行中に使用する場合は、外部の音が十分聴き取れるまで音量を下げる
交通事故の原因となります。

免責事項

- ●火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ●本機の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ●万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

■**取扱いに関すること**

- ●本機に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ●携帯電話やPHSの近くで使用するとノイズが入ることがあります。そのときは、本機を離してご使用ください。
- ●本機の液晶表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、液晶表示部の特性上、力を加えると表示が異常となります。
- ●本機を水がかかる所、湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる所、暖房器具のそばや直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ●本機を窓の締め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあり、変形・変色・故障の原因となったりすることがあります。
- ●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ●次のような場所には置いたり、使用したりしないでください。故障の原因となります。
  - ・ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所
  - ・雨、きりなどが直接入り込むような場所
  - ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・炎天下の車内・ホコリ、油煙の多い（調理場など）場所
  - ・振動の強い場所
  - ・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
  - ・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
  - ・後ポケット内

■**お手入れに関すること**

- ●本体の汚れは市販のクリーニングクロスで軽くふき取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
- ●ベンジンやシンナー等有機溶剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- ●油汚れ等が付いたときや汚れがひどいときは、弱い中性洗剤を薄めてやわらかい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水をしみこませて固く絞った布で十分にふき取ってください。
  ただしわずかに表面が変質する場合がありえることはあらかじめご承知ください。

故障かな？と思ったとき

症　状	原　因	処置方法
液晶表示部に文字が表示されない	●電池が入っていない ●電池が消耗している	●電池を入れる ●電池を交換する
音がでない	●音量レベルが下がっている ●電池が消耗している	●音量レベルを調節する ●新しい電池と交換する
雑音が多く聞きづらい	●電源雑音の影響を受けている ●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている	●本機を雑音源から離す ●テレビを消す ●本機の向きを調節する
「電源」を押しても電源が切れない	●ホールド機能が働いている	●「ホールド」スイッチを矢印と反対方向にする
液晶表示部の背景の文字が消える	●ななめから表示部を見ている	●正面から液晶表示部を見る

お知らせ

・長時間使用していると、本体の一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

仕様

項目	内容
受信周波数(*)	AM：522〜1,710kHz FM：76〜90MHz
電源(*)	DC3V（単4形乾電池2本）
電池持続時間(*)	東芝アルカリ乾電池（単4形×2本）使用時 イヤホン使用時 AM受信：約85時間、FM受信：約70時間 内蔵スピーカー使用時 AM受信：約50時間、FM受信：約35時間
スピーカー(*)	φ2.8cm（8Ω）×1
入出力端子	イヤホン出力：3.5φステレオミニジャック
実用最大出力(*)	80mW
最大外形寸法(*)	56（幅）×90（高さ）×16（奥行）mm （ボタン・ツマミなどの突起物を含まず）
質量(*)	約55g（乾電池含まず）
付属品	ステレオイヤホン、保証書付取扱説明書、単4形乾電池2本

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
（*）印は（社）電子情報技術産業協会の定める「JEITA規格」による測定値。

■**付属の電池について**
付属の電池はお試し用です。寿命が仕様の表示より短いことがあります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス 必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル **0120-28-0488**
受付時間：365日　9:00〜20:00
携帯電話・PHSなど
ナビダイヤル **0570-01-0488（通話料：有料）**
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- ●保証書は、この取扱説明書に記載されています。
- ●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- ●AM/FMラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　持込修理品

■**保証期間中は**
お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■**保証期間が過ぎているときは**
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■**修理料金のしくみ**
修理料金は技術料・部品代などで構成されています。
技術料：故障した商品を正常に修復するための料金。
部品代：修理に使用した部品代。

保証書「無料修理規定」

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のご記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

AM/FMラジオ

持込修理品

形名	TY-SPR1	
★お客様 お名前	ふりがな	様
★お客様 ご住所	〒□□□-□□□□	
電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間 本体	1年	★お買い上げ日　　年　　月　　日から
★ご販売店	住所・店名 電話	

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のためにご利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）

各部のなまえ

FMステレオ
電池交換
めざまし
ホールド
プリセット
プリセット番号
FM放送
AM放送
午後
時計/周波数

液晶表示部

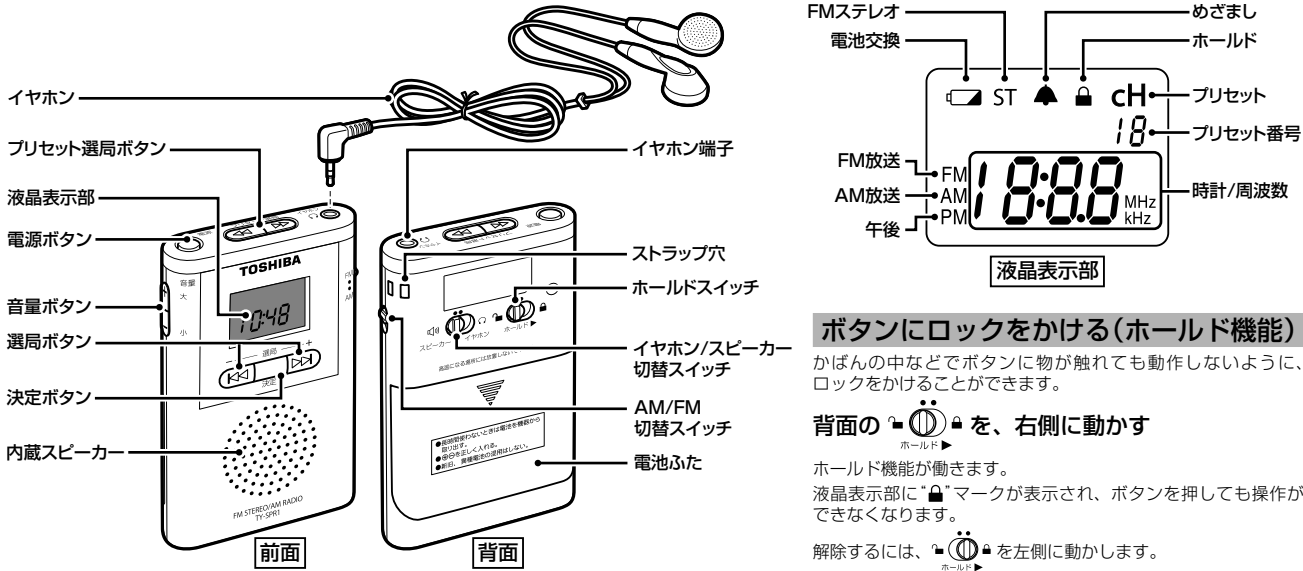
ボタンにロックをかける(ホールド機能)

かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないように、ロックをかけることができます。

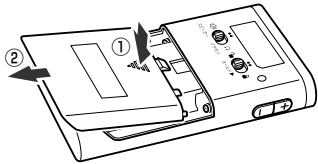
背面の ホールド▶ を、右側に動かす

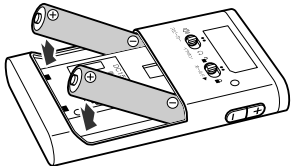
ホールド機能が働きます。

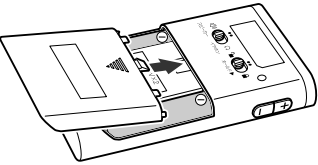
液晶表示部に"🔒"マークが表示され、ボタンを押しても操作ができなくなります。

解除するには、ホールド▶ を左側に動かします。

電池の入れかた

1 電池ふたをはずす

①の方向へふたを押しながら、②の方向へずらしてはずします。

2 電池を入れる

・単4形アルカリ乾電池を2本使用します。
・電池の⊕、⊖を確かめて正しく入れてください。

3 電池ふたを閉める

ふたは必ず閉めてください。

お知らせ
・低温時は乾電池の性能が低下し、常温時よりも電池寿命が短くなります。

■**電池の交換時期は……**

電池の交換時期になると、液晶表示部に" "マークが表示されます。新しい乾電池に2本とも交換してください。
そのまま使い続けると、音が小さくなったり、ひずんだりします。

お願い
・電池を交換するときは、25秒以内に入れ替えてください。電池を取りはずしてから25秒以上経過すると、現在時刻やプリセットした局が消えてしまいます。そのときは、もう一度設定し直してください。

時計の設定

1 電源 を押して電源を切る

時計が表示されます。

2 決定 を3秒以上長押しする

時計の「時」が点滅します。

3 −選局+ を押して「時」を合わせる

"12:00"は真夜中、"PM12:00"は正午です。

4 決定 を押す

「時」が設定され、「分」が点滅します。

5 −選局+ を押して「分」を合わせる

6 決定 を押す

「分」が設定されます。

お知らせ
・秒を合わせることはできません。

めざましを鳴らす

めざまし時刻を設定する

1 電源 を押して電源を切る

時計が表示されます。

2 大+ を3秒以上長押しする

液晶表示部に"🔔"マークが表示され、「時」が点滅します。

3 −選局+ を押して「時」を設定する

"12:00"は真夜中、"PM12:00"は正午です。

4 **を押す**

「時」が設定され、「分」が点滅します。

5 **を押して「分」を設定する**

6 **を押す**

「分」が設定され、"🔔"マークと現在時刻の表示になります。

めざまし時刻になると

ブザーが鳴り、"🔔"マークが点滅します。

ブザーは10分間鳴り続きます。ラジオを聴いているときは、この間ラジオは中断されます。

めざましを止めるには

めざましが鳴っているときに 電源 を押すと、めざましは止まります。

お知らせ
・電源切のときに 大+ を押すとめざまし時刻が約5秒間表示されます。

めざましを解除する

めざましが設定されているときに、大+ を3秒以上長押しする

液晶表示部のめざましマークが消え、めざましが解除されます。

ボタンにロックがかかっている場合、ロックをはずして操作してください。

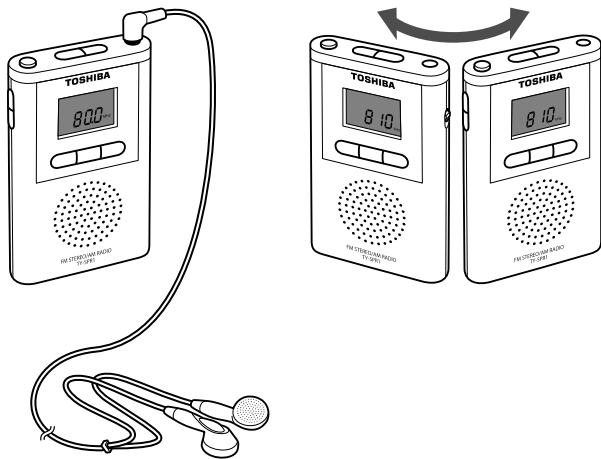
ラジオを聴く

よりよい受信をするために

FM放送

●イヤホンのコードがFMアンテナとして働きます。イヤホン端子にイヤホンを接続し、できるだけ長く伸ばして聴いてください。
●スピーカーで聴くときでもイヤホン端子にイヤホンを接続し、できるだけ長く伸ばして聴いてください。

AM放送

AMアンテナが内蔵されています。最もよく聞こえる方向に本体を向けて聴いてください。

お願い
・乗り物やビルの中では電波が弱くなります。窓際で聴いてください。

FMステレオ放送の受信について

●ステレオ放送を受信すると、液晶表示部に" ST "が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り替わり、" ST "表示は消えます。
●AMステレオ放送には対応していません。

通常受信

1 イヤホンで聴くとき、イヤホン端子にイヤホンプラグを接続し、イヤホンを耳に付ける

スピーカーでFMを聴くときも、イヤホンのコードがFMアンテナとして働くので、必ずイヤホンプラグを接続してください。

2 電源 を押す

電源が入ります

3 スピーカー/イヤホン を「イヤホン」にする

イヤホンから音が聞こえます。
スピーカーで聴くときは、「スピーカー」にします。スピーカーから音が出ます。

4 FM/AM でバンドを選ぶ

5 −選局+ を押して、希望の放送局を受信する

一度押すごとに、FMは0.05MHz、AMは9kHzずつ変化します。長押し(約3秒)すると自動選局となり、受信状態のよい放送局を自動的にサーチし、自動的に記憶します。自動選局中に −選局+ を押すと止まります。

電波が弱く自動的にサーチしない場合、−選局+ を短押ししながら希望の放送局に合わせてください。

あらかじめ受信周波数を記憶(プリセット)しておくと、プリセット選局 で選局できます。

6 大+/小− 押して、音量を調節する

＋大:音が大きくなる
−小:音が小さくなる

電源を切るときは 電源 を押す

電源が切れます。

放送局(受信周波数)を記憶させる(プリセットする)

●FM10局、AM10局までをそれぞれプリセットできます。
●各設定操作は5秒以内に行ってください。なにも操作をせずに5秒が経過すると設定がリセットされます。その場合は、もう一度最初から設定操作を行ってください。

1 電源 を押す

電源が入ります

2 FM/AM でバンドを選ぶ

3 −選局+ を押して、希望の放送局を受信する

4 決定 を3秒以上長押しする

プリセット番号「1」が点滅します。

5 プリセット選局 を押して、プリセット番号を選ぶ

6 決定 を押す

プリセット番号が点灯に変わり、選局した放送局が記憶(プリセット)されます。
2番目以降を記憶(プリセット)するには3〜6を繰り返します。

プリセット選局受信

●プリセット選局 を押すと、あらかじめ記憶(プリセット)した放送局を受信することができます。
●ラジオを受信中に プリセット選局 を押すと、最後にプリセット選局受信した局の下または上の局を受信します。